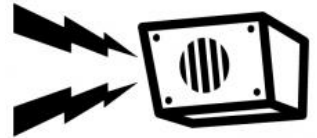


時間・期限・約束を守ることの大切さ



最近、いろいろな集まりの集合時間を守らない人が多いようです。校内放送で「至急集まってください」と頻繁に呼びかけているのを耳にします。先日の情報祭当日も、体育館への呼び出し放送が多かったですよね。「今の放送何て言ったかな?」「今何時だろう?」「自分には行かなくてよかったっけ?」などと注意深く行動していたら、呼び出されなくても集合できるのではないのでしょうか?

毎日の生活の中で、「今、自分がやるべきこと」「次に自分がしなければならないこと」を考えながら行動していないのではありませんか?



人を待たせるのは、相手の時間や約束を軽く考えている証拠

授業の開始時間・提出物の期限・先生や友達との約束・・・ちゃんと守っていますか? あなたが遅れることによって、こんなことが起きています。

【授業に遅れた人がいた場合】



授業開始時、先生が席にいない人の確認をする ⇨ 最初の数分、時間が削られる

遅れた人が途中で教室に入る ⇨ 授業が中断 ⇨ 先生もみんなも集中力が切れる

先生は計画通り授業を勧められない。クラスメイトはフルに授業を受けられない。自分は授業内容がわからない。

【提出物の期限を守らなかった場合】



検定申込の締切日を過ぎた ⇨ 受験できない

校内での書類提出が遅れた ⇨ 先生や事務の担当者が集計できない

期限が過ぎたあとに「忘れていました」と言っても遅い。校内の提出物は、出してもらって終わりではなくその後の作業があるため、あなたと直接関わる人の他にもいろいろな人に迷惑をかける。

相手は、その期限や約束の時間をもとに、そこから先の段取りを組んでいます。「少しくらいいいだろう」と勝手に判断することなく、必ず守るようにしてください。どうしても間に合わない場合は、事前に連絡・相談をすること。ただし、「事前に」というのは、その日のその時間の前にということではありません。

学校生活以外でも、時間・期限・約束を守るのはあたりまえ

水道光熱費



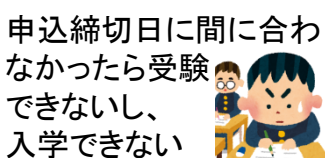
期限内に支払わなければ供給されない

スマホ



期限内に支払わなければ止められる

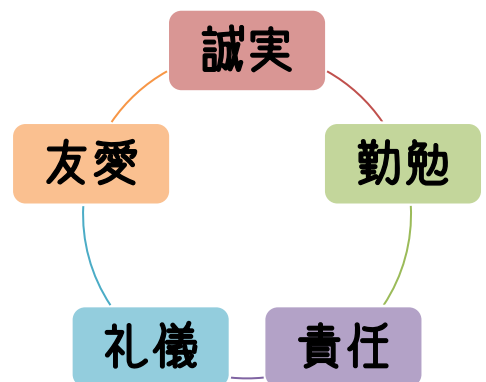
受験・入学手続き



申込締切日に間に合わなかったら受験できないし、入学できない

定期券やクーポン券

期限切れのものは使えない



校訓の意味を再度考えてみよう! これが念頭にあれば、相手の立場をちゃんと考えてあげられるのでは?